

空知信用金庫・第138回地域企業景気動向調査

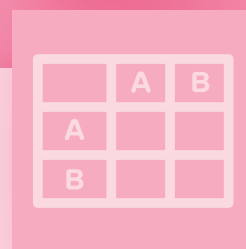
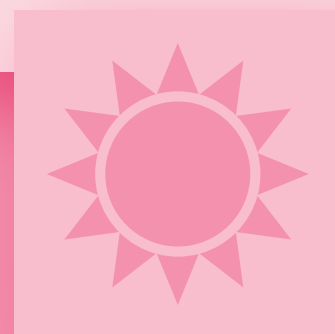
景況レポート

2021.1

このレポートは、空知信用金庫が岩見沢・美唄・三笠・栗山・由仁・長沼・南幌・江別に所在の地元企業のご協力により、令和2年10月～12月の景気の現状と令和3年1月～3月の見通しを調査したものです。

令和3年1月末日

空知信用金庫・地域支援室
岩見沢市3条西6丁目2番地1
電話(0126)22-1171



第138回 地域企業景気動向調査要項

1. 調査地域

若見沢市・美唄市・三笠市・江別市・栗山町・長沼町・南幌町・由仁町

2. 調査対象期間

令和2年10月～令和2年12月期（実績） 令和3年1月～令和3年3月期（予想）
令和2年11月25日～12月7日に実施

3. 調査の方法

面接・聞き取りによる調査

標本（調査対象企業）の抽出法としては、標本の業種・規模等の基本属性が、母集団（当金庫融資取引先）の属性に見合う基準にもとづく、有意抽出法によるもの。

4. 業況判断指数

D・I値による判断

D・Iとは？ Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略
企業の業況判断等を指数化したものであり、景気動向の方向性を示したものの。
D・Iが高ければ好景気、低ければ不景気であると判断できます。

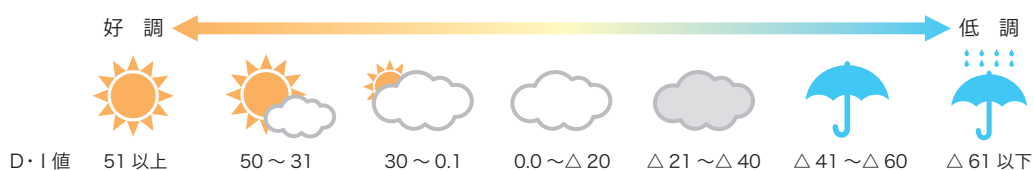
D・I値 = 「増加・やや増加・上昇の割合」 - 「減少・やや減少・下降の割合」

5. 調査対象企業数・有効回答数の内訳

区分	調査対象企業	有効回答数	有効回答率(%)
製造業	24	23	96
卸売業	14	14	100
小売業	57	55	96
サービス業	32	30	94
建設業	43	43	100
不動産業	7	7	100
運輸業	17	17	100
農業	28	27	96
計	222	216	97

6. 天気図の見方

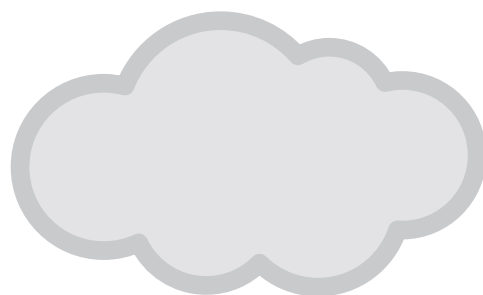
景気指標を総合的に判断して作成



7. 特別調査

「2021年（令和3年）の経営見通し」

総 合



概 況

コロナ不況で先行き不透明さらに悪化の見通し

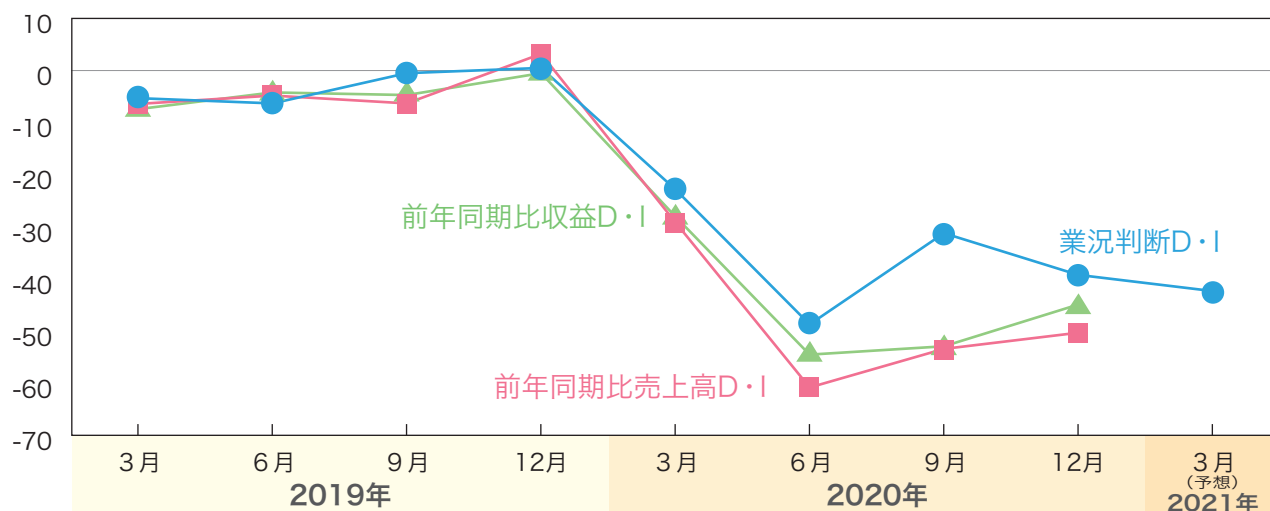
今期の業況判断指数（D・I値）は、△39.2と前期（7月～9月）から低調な業況が続いています。不動産・卸売・小売・建設業で悪化し、その他業種でも現状維持に止まり、好転した業種がありませんでした。

来期の見通しについて

来期も改善を見通しする企業がなく、現状維持または悪化を見込み、今期同程度あるいはさらに悪化の見通しです。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	0.5	△31.2	△39.2	△42.3
売上高D・I	3.2	△53.4	△50.3	—
収益D・I	△0.5	△52.9	△44.9	—

主要指標の推移



前期比D・Iの推移

○販売価格D・I

	前年同期	前 期	今 期	見通し
製 造	8.7	0.0	△13.1	△21.7
卸 売	0.0	14.3	0.0	△4.1
小 売	14.5	7.3	5.5	7.3
サービス	20.0	0.0	6.7	0.0
建 設	9.3	9.3	7.0	△7.0
不動産	△14.3	—	—	△14.3
運 輸	0.0	△11.8	△11.8	△11.7
農 業	18.5	11.1	0.0	△3.7

※サービス業は料金価格、建設業は請負価格、運輸業は料金単価、農業は販売単価。

○仕入価格D・I

	前年同期	前 期	今 期	見通し
製 造	30.4	4.3	△8.7	△4.4
卸 売	0.0	21.4	0.0	△7.1
小 売	30.9	7.2	△1.9	9.1
サービス	26.7	0.0	10.0	6.7
建 設	25.6	14.0	11.7	4.7
不動産	0.0	—	△14.3	△14.3
運 輸	41.2	△23.6	0.0	17.7
農 業	11.1	11.1	14.8	7.4

※製造業は原材料価格、サービス業・建設業は材料価格、運輸業は燃料価格、農業は生産資材等価格。

○人手過不足D・I

	前年同期	前 期	今 期	見通し
製 造	△43.5	△4.4	△30.4	△34.8
卸 売	△28.6	△14.3	△21.4	△21.4
小 売	△38.2	△16.4	△16.4	△16.4
サービス	△30.0	△23.3	△33.3	△30.0
建 設	△58.1	△37.2	△37.2	△34.9
不動産	△42.9	△14.3	0.0	△14.3
運 輸	△64.7	△47.0	△52.9	△52.9
農 業	-	-	-	-

○残業時間D・I

	前年同期	前 期	今 期	見通し
製 造	△17.4	△8.7	△4.3	△4.4
卸 売	△14.3	△14.3	△28.6	△28.6
小 売	△3.7	△9.1	△21.8	△20.0
サービス	△3.3	△3.3	△16.7	△16.7
建 設	4.6	△7.0	△7.0	△9.3
不動産	0.0	0.0	-	-
運 輸	0.0	△11.7	△11.7	△17.6
農 業	-	-	-	-

○借入金の動き・難易度

(%)

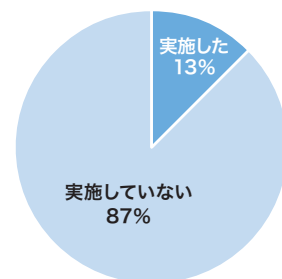
	借入金の実施	借入金の予定	民間金融機関からの借入難易度			
	し た	あ る	容 易	変わらない	難 しい	該 当 な し
製 造	8.7	8.7	13.0	56.5	17.4	13.1
卸 売	50.0	21.4	35.7	57.1	-	7.2
小 売	30.9	9.1	5.5	58.2	12.7	23.6
サービス	23.3	13.3	16.7	73.3	-	10.0
建 設	34.9	9.3	25.6	65.1	4.7	4.6
不動産	28.6	14.3	14.3	71.4	-	14.3
運 輸	35.3	17.6	17.6	64.7	11.8	5.9

○設備投資の動き

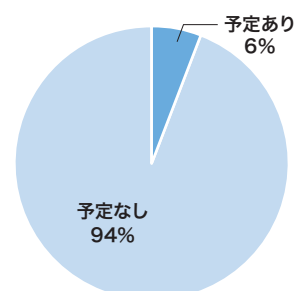
(%)

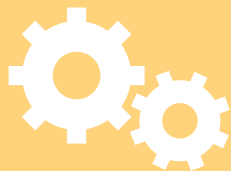
	前年同期	前 期	今 期	実施予定
製 造	17.4	17.4	17.4	13.0
卸 売	14.3	7.1	7.4	-
小 売	5.5	10.9	10.9	3.6
サービス	23.3	6.7	20.0	10.0
建 設	9.3	7.0	4.7	-
不動産	-	-	-	-
運 輸	35.3	29.4	23.5	17.6
農 業	11.1	3.7	11.1	7.4

2020年9月~12月期
設 備 投 資

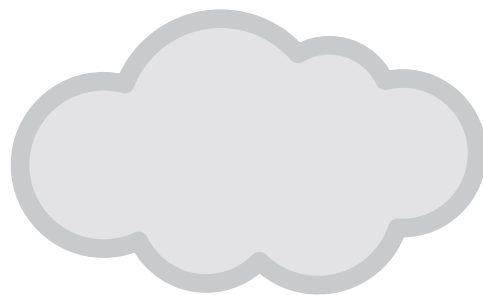


今後3ヶ月以内
設 備 投 資 計 画





製造業



概況

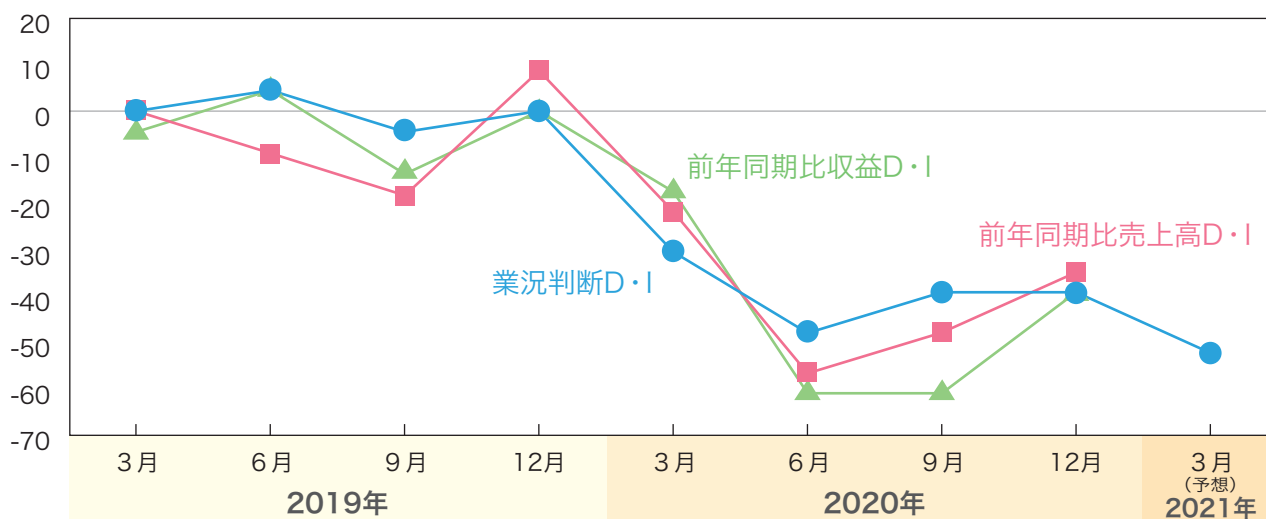
今期の業況判断指数（D・I値）は、△39.1と前期（7月～9月）と変わらず、低調な業況が続きました。他の主要指標も最悪期を脱したとはいえ、足踏み状態にあります。出版印刷・建設用金属製品製造業では不振が続き、一方、建設資材製造業では、D・I値は今期・見通しとも好調を維持しております。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	0.0	△39.1	△39.1	△52.2
売上高D・I	8.7	△47.8	△34.8	—
収益D・I	0.0	△60.9	△39.1	—

来期の見通しについて

建設資材製造業では回復を見込むも、食品および他の製造業全般では悪化の見通しを想定しており、景況の冷え込みは続く見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・新型コロナの影響を受けており、受注回復に時間を要する。
- ・受注先企業においてコロナ禍による設備投資計画の遅れ、見本市の中止等が売上伸悩みの一因になっている。
- ・秋口の観光バス等の来客がゼロで売上減少。地元プレミアム商品券の利用があり減少分をやや補っている。
- ・新型コロナの影響により、主要販売所の売上減少。

経営上の問題点トップ3

	前年同期		今 期	
第1位	原材料高	52.2%	売上の停滞・減少	52.2%
第2位	人手不足	43.5%	人手不足	34.8%
第3位	売上の停滞・減少	34.8%	原材料高 工場・機械等の狭小・老朽化	30.4%

(複数回答)

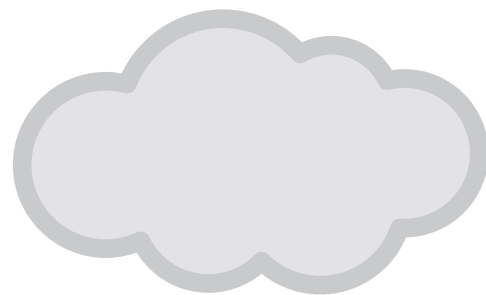
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期		今 期	
第1位	販路を広げる	56.5%	販路を広げる	56.5%
第2位	経費を節減する 人材を確保する	43.5%	経費を節減する	52.2%
第3位	機械化を促進する 情報力を強化する	21.7%	人材を確保する	39.1%

(複数回答)



卸売業



概況

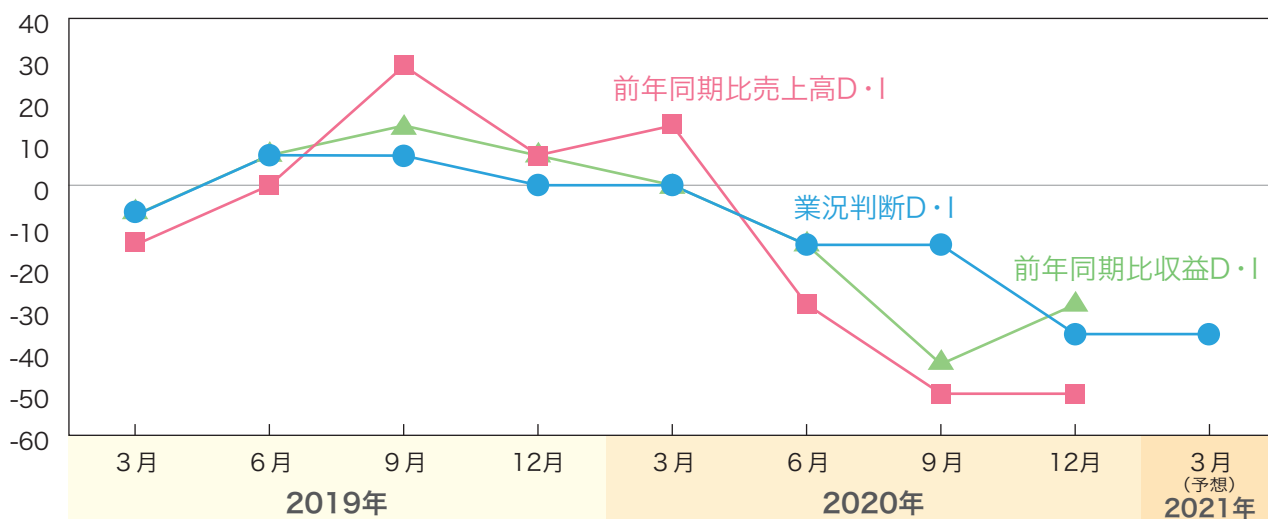
今期の業況判断指数（D・I値）は、△35.7と前期（7月～9月）に比べ△21.4下落し、大きく落込みました。前期は他業種と比較し、小幅下落でしたが、今期は大きく下振れとなりました。特に、農畜産、建築材料及びその他卸売業が落込み下降しています。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	0.0	△14.3	△35.7	△35.7
売上高D・I	7.2	△50.0	△50.0	—
収益D・I	7.1	△42.9	△28.6	—

来期の見通しについて

来期は、農畜産及びその他卸売業での一部で悪化する見通しとなっています。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・ 農業者をメイン取引先としており、コロナの影響は比較的少ない。
- ・ 飲食業が主取引のため売上・収益共に減少。コロナが再度感染拡大しており厳しい見込みを立てざるを得ない。
- ・ 外食産業の停滞により、肉類の回転が悪い。
- ・ 今年も景気の落込み、イベント開催が危ぶまれるため、売上減少は覚悟。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	売上の停滞・減少 57.1%	売上の停滞・減少 50.0%
第2位	同業者間の競争の激化 35.7%	同業者間の競争の激化 35.7%
第3位	人手不足 28.6%	人手不足 14.3%

(複数回答)

当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	販路を広げる 71.4%	販路を広げる 64.3%
第2位	人材を確保する 50.0%	情報力を強化する 人材を確保する 21.4%
第3位	経費を節減する 35.7%	提携先を見つける 14.3%

(複数回答)



小売業



概況

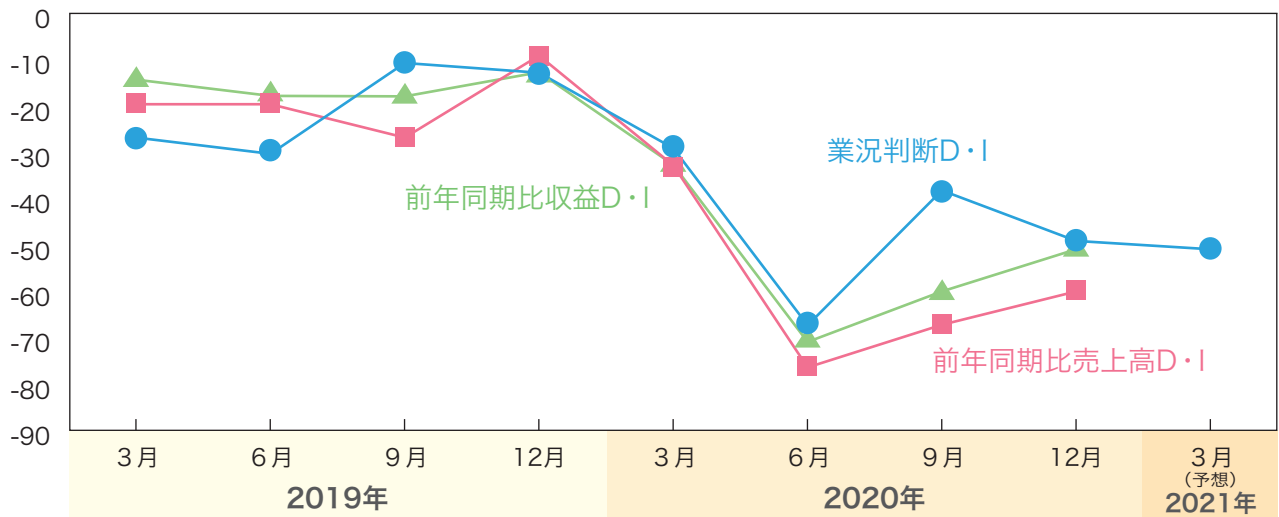
今期の業況判断指数（D・I値）は、△49.1と前期（7月～9月）からさらに大きく落込み、不振な業況となっています。小売業全般で厳しく、コロナ禍に対応した需要が生まれる一方で、売上減少に直面している状況となっています。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△12.8	△38.2	△49.1	△50.9
売上高D・I	△9.1	△67.2	△60.0	—
収益D・I	△12.7	△60.0	0.0	—

来期の見通しについて

来期はコロナ影響下で回復の勢いは期待できず、今期よりも厳しい状態が維持される見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・コロナ禍により、法人が祝賀行事を中止し、贈答品に切替たことによる売上が発生した一方、結婚式・葬儀等の中止から個人の贈答品減少が著しい。
- ・ネット販売は前年並みに推移、外商売上は学校等の休校の影響で前年比6割程度にとどまる。
- ・感染用対策資材・工事等により、従来とは違う商品販売により売上維持。感染拡大による緊急事態宣言等が心配。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	商圏人口の減少 60.0%	売上の停滞・減少 63.6%
第2位	売上の停滞・減少 50.9%	商圏人口の減少 45.5%
第3位	人手不足 30.9%	大型店との競争激化 23.6%

(複数回答)

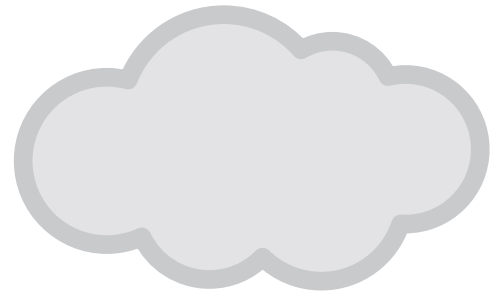
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	経費を節減する 63.6%	経費を節減する 65.5%
第2位	人材を確保する 32.7%	品揃えを改善する 30.9%
第3位	売れ筋商品を取扱う 27.3%	売れ筋商品を取扱う 23.6%

(複数回答)



サービス業



概況

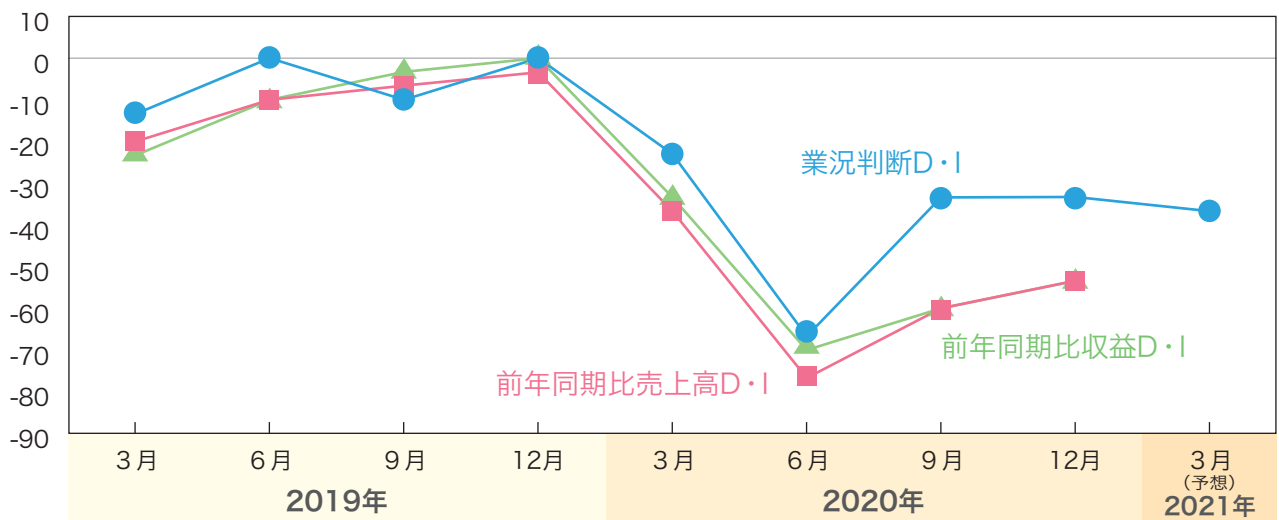
業況判断指数(D・I値)は、△33.4と前期(7月～9月)とほぼ変わらず、低調な業況が継続しました。他の主要指標はやや改善されましたが、未だに低い水準です。自動車整備業はやや持ち直しましたが、理容・その他サービス業の一部で悪化しています。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	0.0	△33.4	△33.3	△36.7
売上高D・I	△3.4	△60.0	△53.4	—
収益D・I	0.0	△60.0	△53.4	—

来期の見通しについて

来期は、今期比△3.4落込む見通しで、低調な業況が継続される見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント(聞き取りを含む)の一部

- ・学生との接触機会減少により、売上減少傾向。
- ・新型コロナの影響により、車のイベント等が中止となり、売上減少。
- ・現状、売上は維持できているものの従業員のコロナ対策が心配。取引先の状況等にも注意している。
- ・新型コロナの影響から短時間で済むカットのみの顧客が増え、売上が停滞している。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	売上の停滞・減少 43.3%	売上の停滞・減少 53.3%
第2位	商圏人口の減少 人手不足 同業者間の競争の激化 36.7%	商圏人口の減少 人手不足 36.7%
第3位	人件費の増加 利幅の縮小 13.3%	同業者間の競争の激化 23.3%

(複数回答)

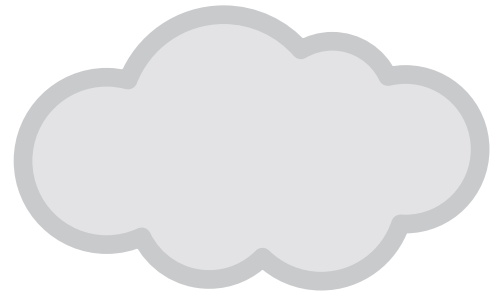
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	販路を広げる 50.0%	経費を節減する 53.3%
第2位	経費を節減する 46.7%	販路を広げる 50.0%
第3位	人材を確保する 43.3%	技術力を強化する 人材を確保する 26.7%

(複数回答)



建設業



概況

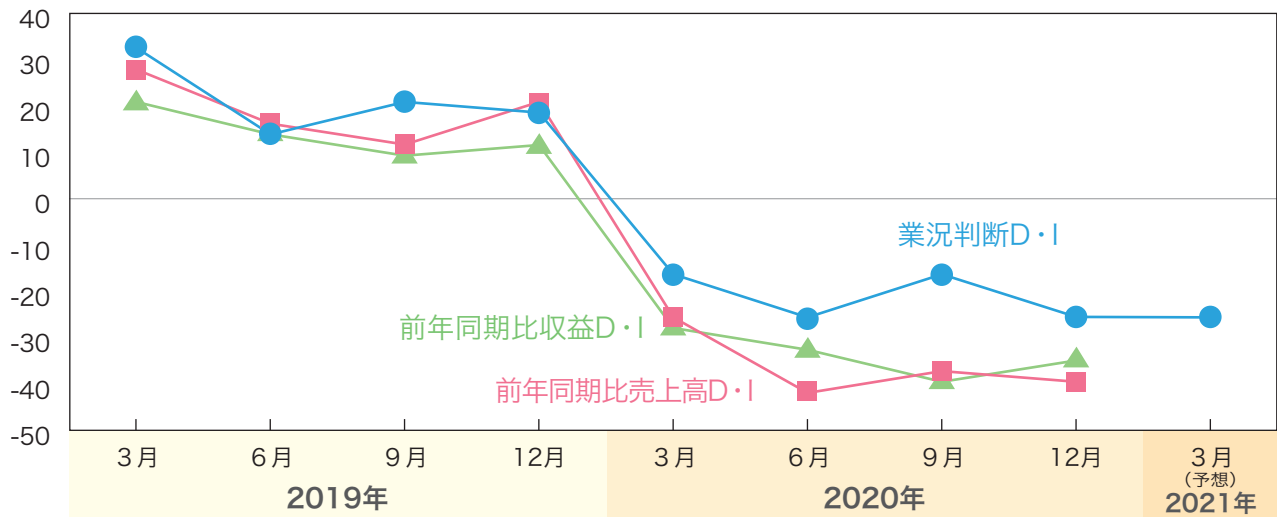
今期の業況判断指数（D・I値）は、△25.3と前期から小幅落込みとなり、下げ止まり感はあるものの1年前の水準に戻るには時間がかかりそうです。特に、総合工事・設備工事業で悪化しており、全体の結果に反映されました。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	18.6	△16.3	△25.5	△25.6
売上高D・I	20.9	△37.2	△39.5	-
収益D・I	11.6	△39.5	△34.9	-

来期の見通しについて

来期は、総合工事業においてさらに悪化するとしており、比較的低調な傾向が続く見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・新型コロナの影響から、工期の長期化等から売上減少。
- ・公共工事が主体のため、自社への影響は少ない。従業員の感染予防は徹底しなければと危機感があった。
- ・大型工事の受注は概ね前年並みも、一般個人のリフォーム工事の依頼が落込んだ。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	人手不足 67.4%	人手不足 53.5%
第2位	同業者間の競争の激化 23.3%	同業者間の競争の激化 32.6%
第3位	材料価格の上昇 18.6%	売上の停滞・減少 27.9%

(複数回答)

当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	人材を確保する 65.1%	経費を節減する 人材を確保する 44.2%
第2位	経費を節減する 37.2%	販路を広げる 32.6%
第3位	技術力を強化する 30.2%	情報力を強化する 20.9%

(複数回答)



不動産業



概況

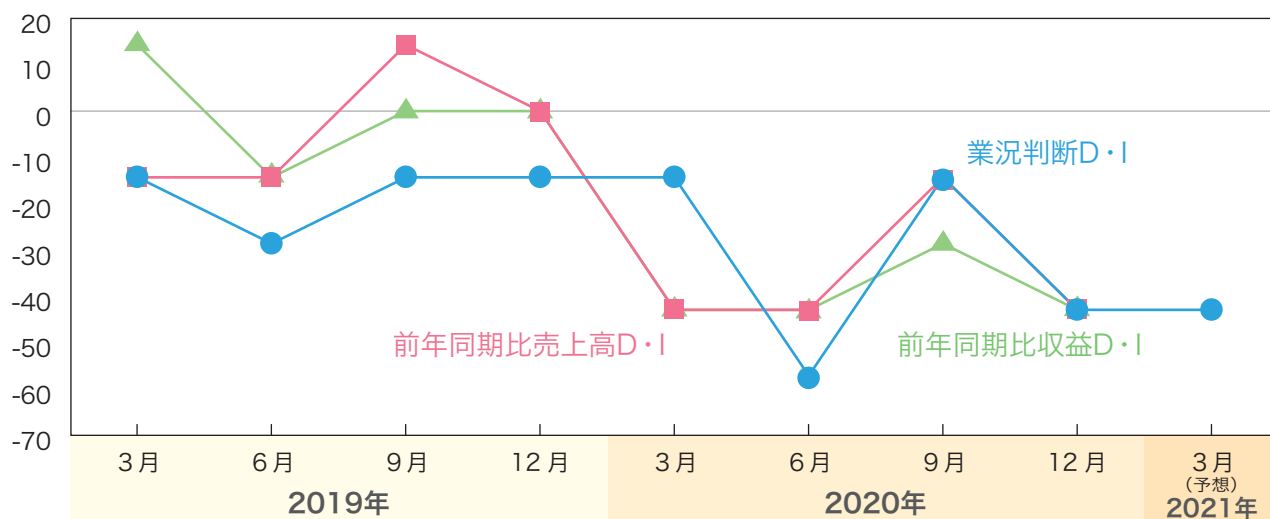
今期の業況判断指数（D・I値）は、△42.9と前期（7月～9月）からは△28.6悪化し大きく落込みました。不動産仲介業で、コロナの影響による需要の減少を理由に急激な悪化が反映されました。

来期の見通しについて

来期は、貸家業で人の異動に伴い堅調な業況見込みですが、不動産仲介業ではコロナに加え冬期要因が重なり、冴えない業況の見通しです。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△14.3	△14.3	△42.9	△42.9
売上高D・I	0.0	△14.3	△42.9	—
収益D・I	0.0	△28.6	△42.9	—

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・新型コロナの影響大、売上減少傾向。
- ・不動産賃貸業であり、コロナの影響により減収となるリスクは少ない。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	売上の停滞・減少 57.1%	売上の停滞・減少 71.4%
第2位	利幅の縮小 42.9%	同業者間の競争の激化 57.1%
第3位	商品物件の縮小 同業者間の競争の激化 28.6%	商品物件の縮小 利幅の縮小 28.6%

(複数回答)

当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	情報力を強化する 57.1%	経費を節減する 71.4%
第2位	宣伝・広告を強化する 販路を広げる 42.9%	宣伝・広告を強化する 販路を広げる 42.9%
第3位	人材を確保する 28.6%	情報力を強化する 不動産の有効活用を図る 28.6%

(複数回答)



運輸業



概況

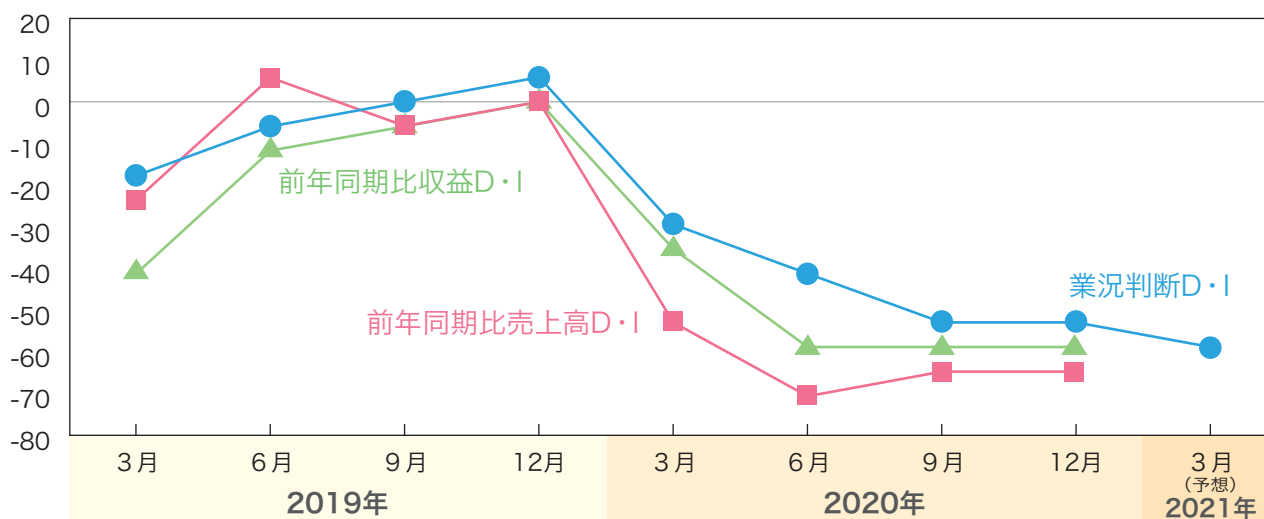
今期の業況判断指数（D・I値）は、△52.9と前期（7月～9月）と変わらず、不振な業況が続きました。経済活動も徐々に動き始めているものの、主要指標からも景況は厳しい状態にあります。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	5.9	△52.9	△52.9	△58.8
売上高D・I	0.0	△64.7	△64.7	—
収益D・I	0.0	△58.8	△58.8	—

来期の見通しについて

旅客運送業は需要の減少により全調査先が悪化と見通しており、全体でも回復は鈍く不況はなおも拡大の見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・宴会等の中止が相次ぎ、連鎖してタクシーの需要が減少。
- ・人員の安定確保・雇用維持のため、労働環境整備中。
- ・コロナ禍で運送業のニーズも増えてきている面があり、同業者に打ち勝っていきたい。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	人手不足 76.5%	人手不足 58.8% 燃料価格の上昇
第2位	燃料価格の上昇 64.7%	売上の停滞・減少 41.2%
第3位	同業者間の競争の激化 29.4%	同業者間の競争の激化 35.3%

(複数回答)

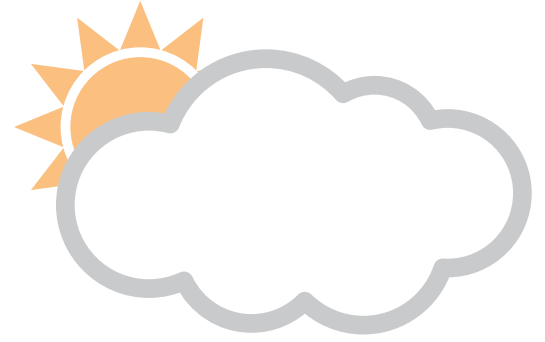
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	経費を節減する 70.6%	経費を節減する 70.6%
第2位	労働条件を改善する 23.5%	労働条件を改善する 35.3%
第3位	販路を広げる 情報力を強化する 17.6%	販路を広げる 29.4%

(複数回答)



農業



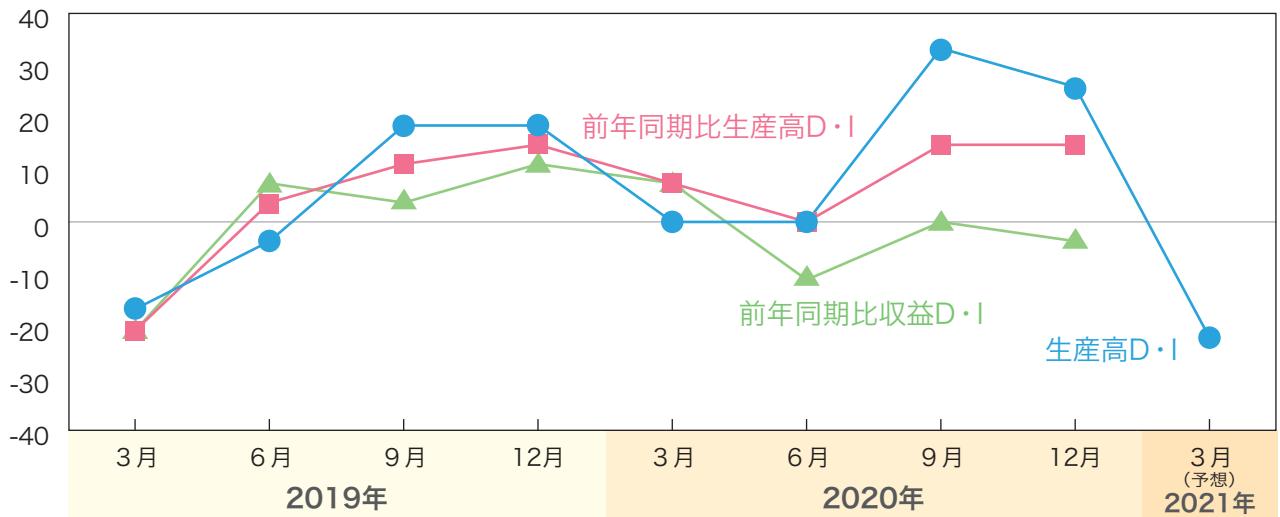
概況

生産高D・I値は、25.9ポイント、前期比△7.4悪化しやや後退しました。米は、登熟期に好天に恵まれ作況は「良」となりましたが、業務需要の減少から銘柄によっては単価が前年割れとなりました。玉ねぎは、収量は平年を上回りましたが、軟調な取引価格となっています。

来期、米農家では需給均衡のための減産課題を巡る営農判断を要し、先行きは不安な状況です。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
生産高D・I	18.5	33.3	25.9	△22.2
前年同期比生産高D・I	14.8	14.8	14.8	—
収益D・I	11.1	0.0	△3.7	—

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント (聞き取りを含む) の一部

- ・大きな被害もなく安定していたが、今年の天候がどうなるのかが不安な点である。
- ・近隣町村で、病気(馬鈴薯)が出ているので心配。
- ・農林水産省の補助金がどうなるのか非常に心配。

経営上の問題点トップ3

	前年同期		今 期	
第1位	機械・設備の老朽化	44.0%	人手不足	48.1%
第2位	人手不足	36.0%	機械・設備の老朽化	37.0%
第3位	受注(需要)の停滞・減少	24.0%	生産者価格の低迷	25.9%

(複数回答)

特別調査 2021年(令和3年)の経営見通し

当金庫が今回実施致しました第138回中小企業景気動向調査と併せて(運輸業と農業を除く)172先について「2021年(令和3年)の経営見通し」をアンケート調査した結果です。

問1. 貴社では、2021年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | |
|---------|---------|
| 1 非常に良い | 5 やや悪い |
| 2 良い | 6 悪い |
| 3 やや良い | 7 非常に悪い |
| 4 普通 | |

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計
1 非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2 良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3 やや良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4 普通	4.3%	21.4%	5.5%	10.0%	23.3%	0.0%	11.6%
5 やや悪い	65.2%	28.6%	41.8%	53.3%	39.5%	57.1%	45.9%
6 悪い	30.4%	42.9%	49.1%	33.3%	30.2%	42.9%	38.4%
7 非常に悪い	0.0%	7.1%	3.6%	3.3%	7.0%	0.0%	4.1%

2021年の景気見通しに対し、全事業先で「良い」(やや良い・非常に良いを含む)と回答した先はありませんでした。「普通」の回答率が11.6%と低く、「悪い」(やや悪い・非常に悪いを含む)と回答した事業先は全体で88.1%となり、全業種で景気の見通しは前年以上に厳しい見通しとなりました。

問2. 貴社では、2021年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | |
|---------|---------|
| 1 非常に良い | 5 やや悪い |
| 2 良い | 6 悪い |
| 3 やや良い | 7 非常に悪い |
| 4 普通 | |

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計
1 非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2 良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3 やや良い	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	1.7%
4 普通	17.4%	71.4%	36.4%	43.3%	48.8%	71.4%	42.4%
5 やや悪い	52.2%	28.6%	45.5%	36.7%	37.2%	14.3%	40.1%
6 悪い	26.1%	0.0%	14.5%	13.3%	9.3%	14.3%	13.4%
7 非常に悪い	0.0%	0.0%	3.6%	6.7%	0.0%	0.0%	2.3%

2021年の自社の業況(景気)見通しは、「日本の景気見通し」とは違い全事業先を見ると「普通」が42.4%と最も多くなりました。業種別では、製造業・建設業の一部で「やや良い」と回答した先がりましたが、製造業・小売業・サービス業ではそれぞれ78.3%、63.6%、56.7%の割合で「悪い」(やや悪い・非常に悪いを含む)と見通しています。

問3. 2021年において貴社の売上額の伸び率は、2020年に比べておおそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 30%以上の増加 | 6 10%未満の減少 |
| 2 20%~29%の増加 | 7 10%~19%の減少 |
| 3 10%~19%の増加 | 8 20%~29%の減少 |
| 4 10%未満の増加 | 9 30%以上の減少 |
| 5 変わらない | |

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計
1 30%以上の増加	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2 20%~29%の増加	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	1.2%
3 10%~19%の増加	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	4.7%	0.0%	1.7%
4 10%未満の増加	4.3%	7.1%	5.5%	3.3%	2.3%	14.3%	4.7%
5 変わらない	39.1%	42.9%	40.0%	43.3%	55.8%	57.1%	45.3%
6 10%未満の減少	30.4%	28.6%	29.1%	23.3%	20.9%	28.6%	26.2%
7 10%~19%の減少	21.7%	21.4%	20.0%	20.0%	11.6%	0.0%	17.4%
8 20%~29%の減少	0.0%	0.0%	1.8%	3.3%	0.0%	0.0%	1.2%
9 30%以上の減少	0.0%	0.0%	1.8%	6.7%	2.3%	0.0%	2.3%

2021年における自社の売上額の伸び率は全体では「変わらない」と回答した先が最も多くなりました。しかし、全事業先で「増加」(10%未満~30%以上を含む)と回答した先は7.6%で、「減少」(10%未満~30%以上を含む)と回答した先は47.1%となりました。業種別では、サービス業、小売業、製造業、卸売業の順で、50%以上の減少を見通しています。

問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 すでに上向いている。 | 5 3年後 |
| 2 6か月以内 | 6 3年超 |
| 3 1年後 | 7 業況改善の見通しは立たない |
| 4 2年後 | |

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計
1 すでに上向いている。	4.3%	14.3%	7.3%	6.7%	9.3%	14.3%	8.1%
2 6か月以内	4.3%	0.0%	10.9%	10.0%	7.0%	33.4%	8.1%
3 1年後	34.8%	28.6%	23.6%	20.0%	30.2%	57.1%	27.9%
4 2年後	30.4%	14.3%	18.2%	20.0%	14.0%	14.3%	18.6%
5 3年後	4.3%	0.0%	9.1%	6.7%	16.3%	0.0%	8.7%
6 3年超	4.3%	14.3%	7.3%	3.3%	11.6%	0.0%	7.6%
7 業況改善の見通しは立たない	17.4%	28.6%	23.6%	33.3%	11.6%	0.0%	20.9%

自社の業況が上向き転換点は、全業種で「1年後」が27.9%で最も多くなりました。卸売業、不動産業では「すでに上向いている」と回答した先が14.3%となっております。不動産業では、「6か月以内」も含めた回答は47.7%に達しています。卸売業、小売業、サービス業では、3年超必要との見通しが多くなっています。

問5. 現下のコロナ禍において、貴社では、資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援として、地域金融機関に求めることはありますか。求めることがある方は、1～9の中から3つまで選んでお答えください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 各種補助金・助成金等の活用支援 | 6 新分野進出・業態転換の支援 |
| 2 ビジネスマッチング・顧客紹介 | 7 事業継続計画 (BCP) の策定支援 |
| 3 各種専門家や専門機関との連携支援 | 8 事業承継・M&A支援 |
| 4 人材獲得育成・人材派遣の支援 | 9 円滑な廃業へ向けての支援 |
| 5 IT化・デジタル化への支援 | 0 資金繰り支援以外に求めるものはない |

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計
1 各種補助金・助成金等の活用支援	30.8%	40.9%	39.5%	36.4%	37.0%	22.2%	36.5%
2 ビジネスマッチング・顧客紹介	25.6%	18.2%	13.2%	18.2%	23.3%	22.2%	19.4%
3 各種専門家や専門機関との連携支援	0.0%	9.1%	5.3%	2.3%	6.8%	0.0%	4.6%
4 人材獲得育成・人材派遣の支援	15.4%	4.5%	6.6%	9.1%	9.6%	0.0%	8.7%
5 IT化・デジタル化への支援	7.7%	4.5%	6.6%	4.5%	5.5%	11.1%	6.1%
6 新分野進出・業態転換の支援	2.6%	0.0%	3.9%	0.0%	4.1%	11.1%	3.0%
7 事業継続計画 (BCP) の策定支援	5.1%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	1.1%
8 事業承継・M&A支援	0.0%	13.6%	5.3%	4.5%	5.5%	0.0%	4.9%
9 円滑な廃業へ向けての支援	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
0 資金繰り支援以外に求めるものはない	12.8%	9.1%	14.5%	22.7%	8.2%	33.3%	14.1%

(複数回答)

新型コロナウイルス禍で地域金融機関に求められる支援策は、全業種の第1位が「各種補助金・助成金等の活用支援」となりました。続いて「ビジネスマッチング・顧客紹介」「人材獲得育成・人材派遣の支援」の順となりました。一方で、「資金繰り支援以外に求めるものはない」と回答する事業先は14.1%となっています。

主要経済指標

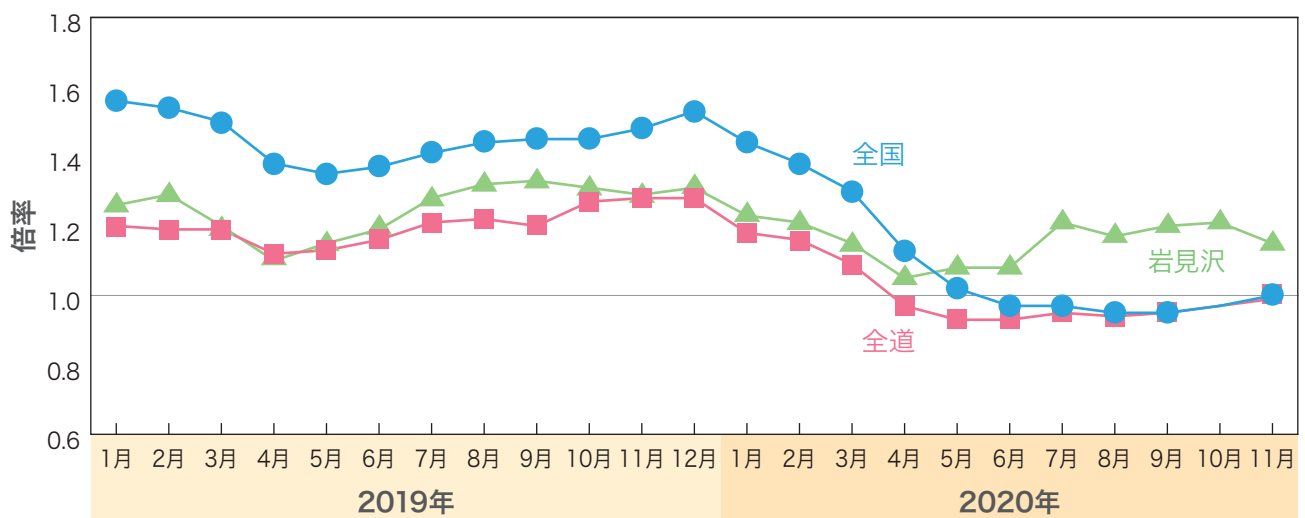
1. 空知管内・江別の人口動向

(人)

	2019年	2020年										
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
岩見沢市	80,435	80,331	80,214	79,814	79,850	79,825	79,741	79,750	79,727	79,612	79,557	79,452
美唄市	21,063	21,001	20,958	20,839	20,797	20,764	20,727	20,706	20,656	20,620	20,578	20,546
三笠市	8,304	8,273	8,275	8,223	8,250	8,234	8,216	8,206	8,200	8,182	8,168	8,167
栗山町	11,637	11,615	11,610	11,555	11,571	11,558	11,543	11,522	11,506	11,496	11,482	11,481
南幌町	7,461	7,455	7,472	7,464	7,469	7,460	7,451	7,448	7,444	7,445	7,450	7,441
由仁町	5,061	5,051	5,036	5,022	5,015	5,000	4,984	4,978	4,966	4,957	4,947	4,931
長沼町	10,647	10,632	10,615	10,576	10,543	10,531	10,533	10,548	10,551	10,545	10,552	10,538
江別市	119,582	119,574	119,622	119,408	119,776	119,778	119,773	119,860	119,824	119,881	119,900	119,855

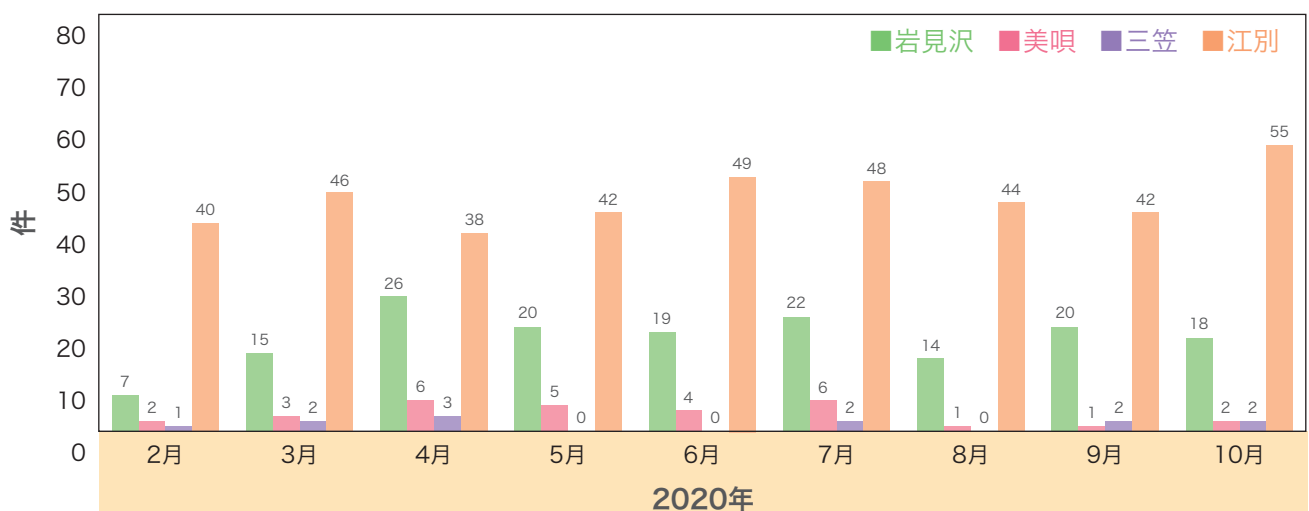
(資料：空知総合振興局)

2. 岩見沢管内の有効求人倍率



(資料：北海道労働局)

3. 建築確認申請数(4号) ※4号…木造2階建て以下の建築物

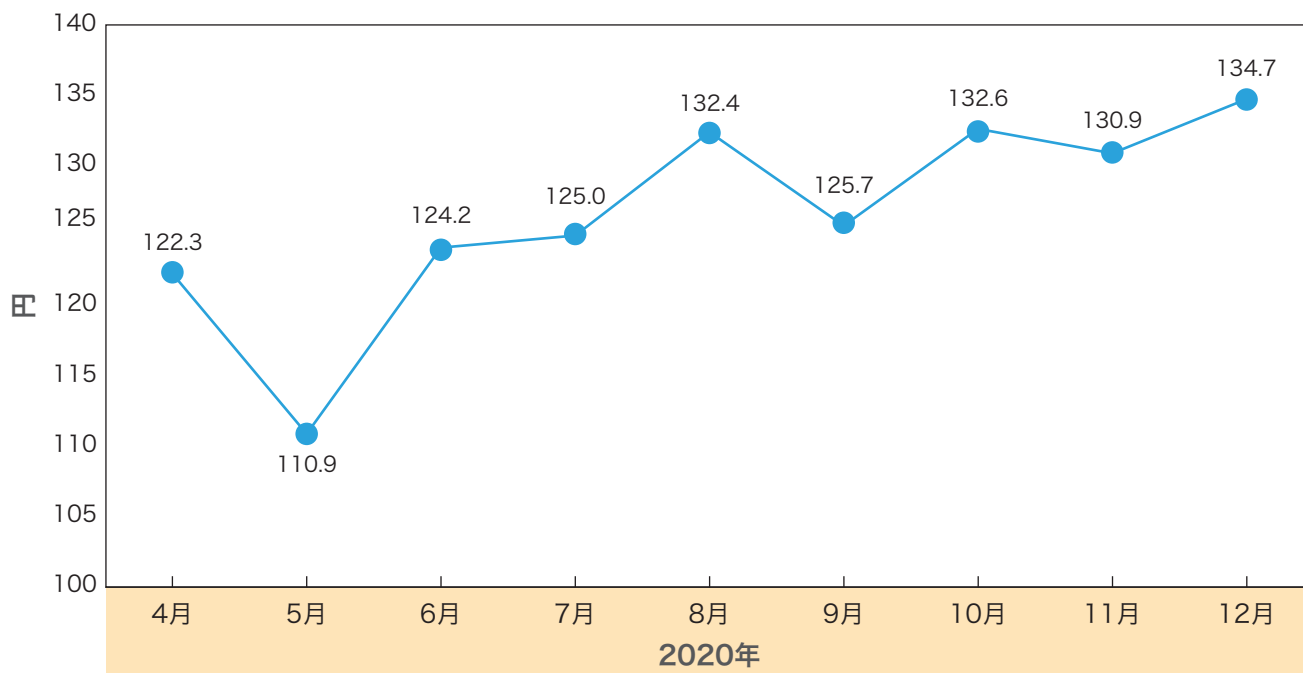


(資料：北海道建設新聞社)

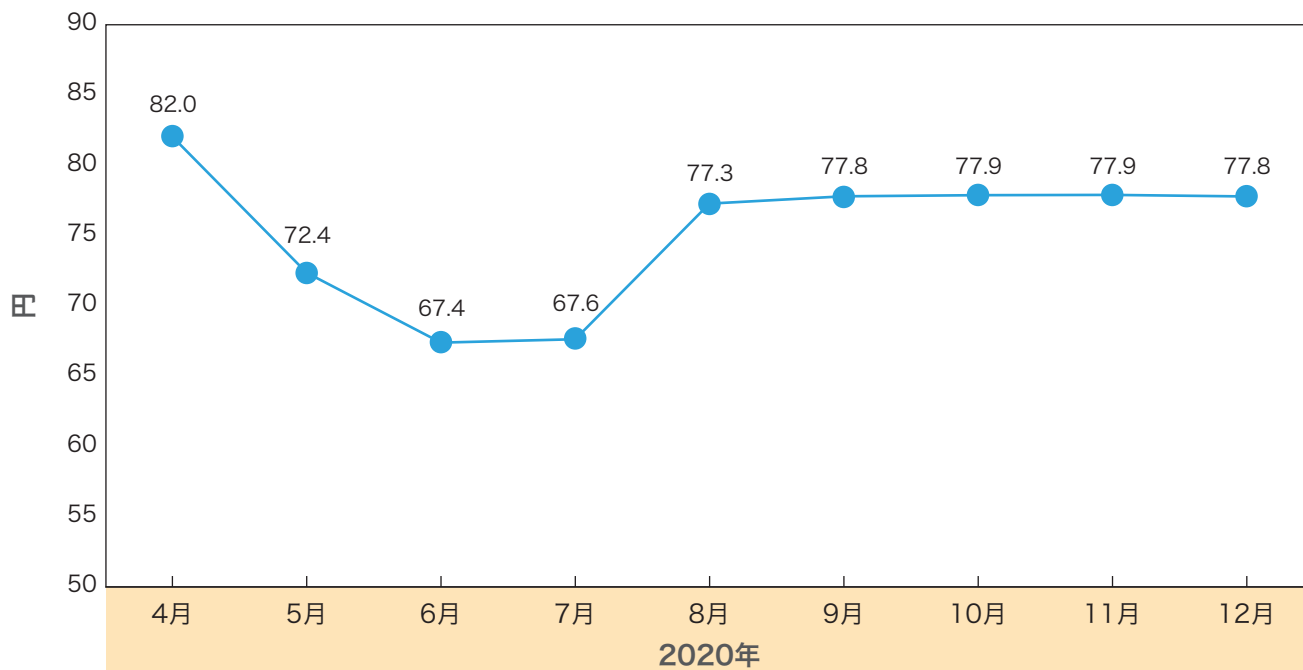
4. 管内のガソリン価格・灯油価格

(岩見沢市・美瑛市・三笠市・江別市・栗山町の平均を算出したもの)

① ガソリン



② 灯油



(資料：北海道消費者協会)

5信用金庫のお取引先企業のご紹介コーナー

(株) 美味香

紹介者：空知信用金庫（担当部：地域支援室 ☎0126-22-1171）

会社設立のきっかけは手火山（てびやま）造りの鮭ぶしと出会いました。美味なる香りに満ちた鮭節を使った「おだし」を長沼町から、日本だけでなく世界中の方にお届けしたいという夢を抱き、2013年に夫婦2人で会社を立ち上げました。誰にでも簡単に鮭節の旨みを生かした美味しい料理を作っていただき、笑顔あふれる家庭づくりのお手伝いのできたら…という思いで、これからも取り組んで参ります。お客様からのご要望もあり、従来品より48%減塩・化学調味料不使用のおだしも販売開始しました。業務用のおだしも取り扱っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

〒069-1317 夕張郡長沼町東2線北10番地
担当者：佐藤 加世子 様
Tel 0123-76-9410 Fax 0123-76-9415
Hp 準備中
E-mail bimika-kayoko@nifty.com



【主要取扱商品】

手火山造り・鮭ぶし入りかつおぶりだし
（レギュラータイプと減塩・化学調味料
不使用タイプ）

(株) 海幸

紹介者：北海道信用金庫 札幌圏（担当部：しんきん北海道
金融センター ☎011-706-1500）

1番人気は醤油つけ麺。自慢のスープは、豚骨・ゲンコツ・モミジを2日間炊き出し、更にマグロの生肉・鮮魚の粗や大量の乾物を加えて煮詰め、自家製魚醤・香味油と2種類の背油で仕上げた逸品です。スープの味を堪能するなら醤油ラーメンがオススメです。

麺処蓮海

平岸店 豊平区平岸5条7丁目8-1
清田店 清田区真栄4条1丁目2

〒062-0935 札幌市豊平区平岸5条7丁目8番1-201号
担当者：渡辺 飛司 様
Tel 011-831-2877



【主要取扱商品】

鮭と豚骨ベースの濃厚つけ麺

(有) アグリテックエヌ

紹介者：北海道信用金庫 後志圏（担当部：しんきん北海道
金融センター ☎011-706-1500）

当社は、農業を主産業とする仁木町にて農業に係るパイプハウス、資材、機械、被覆材等を販売しております。農業用ビニール、POの加工については、お客様のニーズに合わせて対応しておりますので、お気軽にご相談下さい。又、農業機械のご購入後のアフターメンテナンスも充実しており、安全・安心を心掛けております。今後も、地域に根ざし貢献できる企業を目指して参ります。「人と地球と農業環境に優しさを求めて」

〒048-2411 余市郡仁木町東町9丁目46番地
担当者：岩佐 佳子 様
Tel 0135-31-2100 Fax 0135-31-2101
Hp <http://www.niki-sho.com/member/aguri.html>



【主要取扱商品】

- ・農業用ビニール、PO加工販売
- ・農業資材販売
- ・農業機械販売、修理

このコーナーは、空知、北海道、室蘭、苫小牧、旭川の各信用金庫のお取引先企業様を紹介する「誌上ビジネスマッチング」です。是非、皆様の販路拡大やビジネスの連携にお役立て下さい。お問合せは、直接掲載企業様もしくは紹介信用金庫までご連絡下さい。

株 富留屋

紹介者：室蘭信用金庫（担当部：お客様支援部 ☎0143-44-3355）

当店は明治35年創業、室蘭で一番古い菓子店であり、室蘭市中央町の本店と中島支店の2店舗で営業しております。和菓子や洋菓子をはじめ、季節のお菓子も取り揃えております。「バター煎餅」は約70年前からの商品で、「チーズ煎餅」とともに昔から多くのお客様に愛され続けております。緑茶やコーヒー、紅茶など、どんな飲み物にも合い、日常のおやつをはじめ、贈答用や帰省したお客様にも「懐かしい」と喜んでいただいております。皆様に美味しく楽しんでいただけるよう、「変わらない味」と「新しい味」をこれからも提供してきたいと思っております。ご来店を心よりお待ちしております。

〒051-0011 室蘭市中央町2丁目9-4
担当者：古谷 公億 様
Tel 0143-22-5455 Fax 0143-24-7249



【主要取扱商品】

「バター煎餅」・「チーズ煎餅」・
「あずき花」

有 苫小牧広告美術社

紹介者：苫小牧信用金庫（担当部：業務推進部 ☎0144-56-5026）

ふくみ看板店として創業し、今年で70年を迎えました。店舗看板やイベント看板・映画看板などあらゆる看板と関わりながら、苫小牧の歴史と共に歩んでまいりました。これからも創造性・描く技術・造る技術を守りながら、プラスチック加工・看板・屋外広告物等で皆様のお役に立ちたいと思っています。

〒053-0046 苫小牧市住吉町1丁目9番16号
担当者：福井 洋幸 様
Tel 0144-32-2753 Fax 0144-33-9344
Hp <http://fukui-kanban.boy.jp/>
E-mail fukuikan@circus.ocn.ne.jp



【主要取扱商品】

各種看板 設計・製作・取付、
屋外広告物 保守・点検・申請、
プラント表示各種

繭林写真舎合同会社

紹介者：旭川信用金庫（担当部：地域振興部 ☎0166-26-1175）

弊社代表カメラマン小林は、全国技能士会連合会から優れた技能を有すると全国で唯一女性の全技連写真マイスターに認定。伝統的な表現と最新の表現いずれにも精通して緻密に匠の技を駆使する美しい写真は、国から優れた熟練技能による高付加価値製品であると認定（厚生労働省グッドスキルマーク認定）されており、本認定は全道で4件目、写真分野では全国で唯一の認定です。お客様のこだわりを寄り添い、一緒に想いを形にします。

〒071-1523 上川郡東神楽町ひじり野南1条4丁目8-1
担当者：小林 繭子 様
Tel 0166-83-5785
Hp <https://mayurin.co.jp>
E-mail mk@photo-pros.jp



【主要取扱商品】

匠の技による高付加価値の写真撮影（スタジオ撮影、商用・HP用撮影、行事・イベント等の出張撮影、ブライダル撮影）
ホテル・式場・観光その他施設の写真室の受託、アルバム・リーフレット等の作成

空知信用金庫 SDGs宣言

当金庫は、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs (持続可能な開発目標)」の趣旨に賛同し、当金庫の経営理念である「郷土の繁栄に寄与し、大衆からも職員からも喜ばれ、敬愛と信頼される信用金庫を創る」ため、SDGsを経営計画に反映させ、地域金融機関として地域社会の課題解決を実践し、持続可能な社会の実現に向け、これまで以上に積極的に取り組んでまいります。

令和3年1月1日
空知信用金庫
理事長 熊尾 憲昭

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



北洋銀行と空知信用金庫が提携し

ATMによる
お引出しのご利用手数料が

平日8:45
~18:00

0円

- ※ 当金庫ATMで北洋銀行のキャッシュカードを利用した場合。
- ※ 北洋銀行ATMで当金庫のキャッシュカードを利用した場合。
- ※ 対象は個人のお客様のみとなります。
- ※ 以下の当金庫店外ATMは対象外となります。
(ビッグハウス岩見沢店・JRタワー札幌ステラプレイス)
- ※ 無料時間帯は最長時間を記載しており、各ATMごとに営業時間は異なります。

	8:00	8:45	18:00	21:00
平日	110円	無料	110円	
土・日・祝	110円			

(注) お振込みには当金庫または北洋銀行所定の振込手数料がかかります。



住宅ローン 特別金利

令和2年10月1日(水)～令和3年3月31日(水)
※募集総額が20億円に達し次第、募集を終了させていただきます。

お借入時年齢が50歳未満の方対象
充実した保障が **全国信保料**
すべて **金利上乗せなし 0円**
※保険会社の判断により加入できない場合があります。(保険料は当金庫が負担)

変動金利型 新規受付利率

年 0.65%

～年 0.75%

固定金利期間選択型 新規受付利率

固定金利特約期間 **10年**

年 0.80%

～年 0.90%

詳しくは、空知信用金庫本支店またはホームページをご覧ください。

そらちしんきん 個人向けローン

お申込みからご契約まで
来店不要
WEBで完結

お申込はこちらから

カーライフプラン

ご融資利率

年 1.15%

～年 2.60%

変動金利 (保証料込)

教育ローン

ご融資利率

年 0.85%

～年 2.30%

変動金利 (保証料込)

個人ローン

ご融資利率

年 3.10%

～年 4.30%

変動金利 (保証料込)

フリープラン

ご融資利率

年 3.00%

～年 11.00%

固定金利 (保証料込)

カードローン

ご融資利率

年 11.00%

固定金利 (保証料込)

詳しくは、空知信用金庫本支店窓口までお問い合わせまたはホームページをご覧ください。 (※) 下限金利の適用には一定の条件があります。

LINEでそらちしんきんと友だちになろう!

様々な情報をLINEでお届け!



